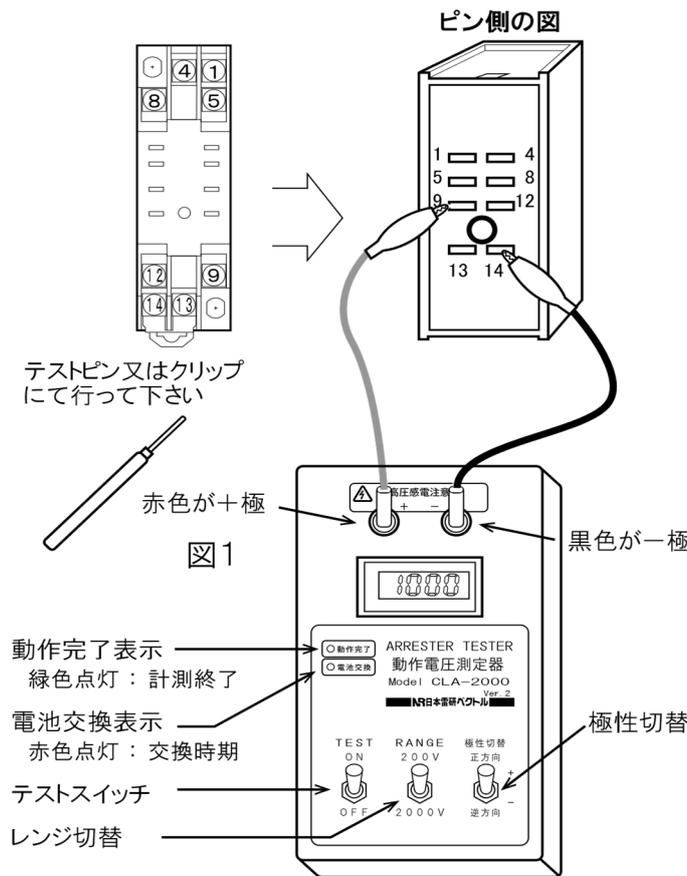


●端子配列と結線図



チェッカーの動作について

チェッカーCLA-2000のは1mA以下の電流制限付きです。
1mAを超えた時点で、数値をホールドして素子への電圧印加を停止します。

TESTスイッチをOFFにするまで表示します。

●点検前のご注意

- ① 安全のため配線されたソケットより外して行って下さい。
- ② 感電にご注意下さい。
TESTスイッチをONにしているとき、出力の電極を素手で触れないで下さい。
- ③ メーターのサンプリング周期により読み取り誤差があります。
2~3回程度行って下さい。

●点検後・・・新品交換待ちになった場合

- ① 劣化と判断した場合であっても電源・信号に支障がなければ、新品交換まで付け戻して下さい。
交換までの雷サージ対策となります。

●素子の良否判定

- ① 測定する素子の動作電圧に合わせてRANGE(レンジ)を切り替えて下さい。
- ② 極性切替スイッチは通常正方向を定位置にして下さい。(極性切替時使用します)
- ③ チェッカーCLA-2000のテストピン(またはクリップ)を下表端子番号に合わせて接続して下さい。
- ④ TESTスイッチをONに投入して下さい。
- ⑤ 指示値が下表の範囲内は正常、範囲外は劣化(不良)と判定します。

<2線式交流電源用避雷器>

| 各素子 | 測定端子間 | 端子番号 +極/ー極 | 印加電圧 (レンジ) | 確認内容 下記の範囲であること | 故障モード (通常) |
|-------|-------|---------------|---------------|--------------------|-----------------|
| 対地間Z1 | E/L1 | ⑭/⑫ | 2000V | DC612 - 748V | ※ SHORT or OPEN |
| 対地間Z2 | L2/E | ⑨/⑭ | 2000V | DC612 - 748V | ※ SHORT or OPEN |
| 線間Z3 | L1/L2 | ⑤/⑧ | 2000V | DC247 - 303V | SHORT |

※ TF(温度FUSE)付の為、OPENの場合もあります。

回路改良につき機番00000よりライン間電圧⑤/⑧ LED点灯確認⑧/⑤となります。